

令和6年2月1日発行

地区交流センターだより

2024年 2月号

# 朝倉 *Asakura*

施設の  
ご予約 4月分の施設利用予約は  
2月1日(木)から受付開始

〈交流大ホールのみ〉 5月分の抽選受付  
2月1日(木)▶13日(火)

朝倉地区交流センター  
(あさくら館内)

〒013-0028 横手市朝倉町6番38号  
TEL:0182-35-2138 FAX:0182-32-8648  
E-mail:asakura-ckc@city.yokote.lg.jp

▶窓口での申請提出 午前9時00分～  
▶電話での仮予約 午前9時30分～  
▶インターネット予約 午後1時00分～

■ 朝倉地区交流センター主催 まなびの広場

## 美味しいコーヒーの味わい方教室

参加者募集

産地が違うコーヒー豆について、風味の違いを体感してみませんか？家庭でも楽しめるコーヒーの入れ方や世界のコーヒー豆についての基礎知識なども聞いてみましょう！



*Brew delicious coffee*



開催日：2月22日(木) 9:30▶▶12:00

場 所：栗谷珈琲焙煎所〈増田町〉

講 師：栗谷 淳一さん

その他：コーヒー飲み比べ代 500円 ご持参下さい

募集期間：2月2日(金)～2月16日(金)



◇詳しくはお問い合わせください

■ 申込み・問合せ

朝倉地区交流センター/あさくら館

TEL:0182-35-2138

e-mail: asakura-ckc@city.yokote.lg.jp

お知らせ

### 防災グッズを展示中

2月末まで



### 消防団員 募集しています

【横手市消防団員】



消防団員は、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担う「非常勤特別職の地方公務員」です。

資格：横手市に在住または勤務する方で  
年齢が18歳以上の方

◀お問合せ▶

横手市消防本部 総務課 TEL32-1111  
横手地域課 地域総務係 TEL32-2701

あさくら館 玄関ホールにて、「非常食」と「非常用持ち出し袋」の展示をしております。

予想もしない自然の大災害が多くなっています。

非常時にはどんなものが  
必要なのか、ぜひ手に取って  
ご覧いただき、「もしも！」の備えについて  
考えてみませんか？



予告

あさくら館  
ボランティア清掃  
実施します!!

## 3月6日(水) 午前10時～正午

当日、飛び入り  
参加もOKです

当館をご利用頂いているみなさんと、春にむけて館内大清掃を行いたく、ご協力頂ける方を募集しています。当日は、ぞうきんをご持参ください。ご協力をお待ちしています!

## 事業報告

### ときめき講座 あさくら館お茶っこタイム

1月18日“ポッチャ”を楽しみました。参加者のうち半数以上の方が初めての体験。誰でも簡単にできる競技なのでルールを覚えながら熱戦を繰り広げました。

次に「手洗いチェッカー」を使い感染予防への意識を高めました。

最後のお楽しみは、この講座で学んだ寒天を持ち寄り、お茶っこしながら、一年間の感想や来年度やりたいことなどを会員の皆さんと語り合いました。

毎回楽しかったですね!



## 開催報告

### 市教育委員会 生涯学習課主催 朝倉冬休み子ども教室

今回は朝倉小1年生から4年生が対象で、冬休み期間中のうち、3日間だけ開催されました。

『楽しく学ぼう!算数』では秋田大学の学生からパズルなどを使った楽しい算数の学習をしました。『曲芸を楽しもう!』では全員が“南京玉すだれ”を初体験。最終日には「雄物川郷土資料館」へ出かけ、企画展を見学しました。

参加者は10人程度でしたが、子ども達は毎回興味深々元気いっぱい体験を楽しみました。



## 開催報告

### 地域生涯学習奨励員活動事業 世代間交流会

12月22日『アソカ保育園児と高齢者による交流会』(ミニミニ運動会)を開催。ポッチャ・玉入れゲーム・おたまりレー等の競技を楽しみました。

閉会セレモニーでは園児のインタビュー形式による感想交流も実施。「好きな食べ物は何か?」等の質問に高齢者の皆さんは終始笑顔で答えくださり、和やかなひとときを過ごしました。「自分の家の周りに小さい子がいないので、本当に楽しかった。」との感想を頂きました。



## 朝倉地区の皆さんに知ってもらいたい 横手市地区交流センターって?

# vol.8

## 『横手地域以外の 地区交流センター活動紹介』

『横手市地区交流センター事業実施要綱』に基づき、地区交流センター運営協議会による住民主体の活動が実施されている事例をご紹介します。

まずは、増田地域に4つある地区交流センターのうちの『狙半内地区交流センター』。ここは、地理的に東成瀬村の手前に位置する自然豊かな山林地域です。天下森スキー場のある「釣りキチ三平で有名なマンガ家 故矢口高雄さんの出身地」とご紹介するとわかりやすいでしょうか。この地域は特に過疎化・高齢化が深刻な問題となっており、公共交通の手段も少ないことから、『狙半内共助運営体事業(ボランティアによる買い物・通院困難者交通支援、高齢者宅除雪支援)』が進んでいる地域です。狙半内地区交流センター事業の自慢は、降雪期に開催する『元祖さるはんない幻灯』。ミニかまくらが並ぶ雪の回廊の中で地域住民がおもてなしをする温かいイベントを毎年開催しております。地域住民が一体となって助け合いの心を大切にしている様子が伺えます。

同じような問題を抱えている地域として、大森地域に4つある地区交流センターの中の『ほろわ地区交流センター』です。保呂羽山の麓に位置し、国の無形民族文化財に指定されている波宇志別神社の『霜月神楽』で知られている地域です。狙半内地区同様、共助組織である『保呂羽地区自治会』による雪下ろし支援事業などが活発です。地区交流センターの事業としても、交通手段のない方々を対象に大型商業施設までの送迎、荷物運びのお手伝いなどを行う『お買い物支援』事業を実施しています。さらには、毎週1回スマイルボウリングを開催し、地域住民が集まって楽しく過ごすことを目的とした事業を展開しております。

次回も、『地区交流センターの活動紹介』を掲載します。

## きらきらと朝倉 <偶数月掲載>

### 塩屋生涯学習奨励員が“朝倉地域のいいところ”を紹介

「あ、さて、さて、さては南京玉すだれ〜」軽妙な掛け声に合わせて竹すだれが様々なもの変わっていく様を食い入るように見つめる子どもたち。続いては皿回しです。細い棒の先で皿がくるくると回り出すと、それまでの緊張感が一気にほぐれて拍手喝采、大盛り上がりです。

「挑戦したい人」の声がかかると、待っていましたとばかりに子どもたちは次々とチャレンジし始めました。その様子をじっと眺め続けていたAさん。しばらくすると何かを吹っ切るように立ち上がり、チャレンジャーたちの中に入っていました。

「やってみたいな。出来るかな。難しそうだしな…」  
色々と思いを巡らせていたのですね。自分で決めて一歩を踏み出し、楽しそうにチャレンジするAさんの姿に感動!!冬休み子ども教室の一コマでした。



冬休み子ども教室  
「曲芸を楽しもう」